

2024年10月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年12月13日

上場会社名 カレント自動車株式会社 上場取引所 東
コード番号 7690 URL <https://www.currentmotor.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 江頭 大介
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長 (氏名) 須田 淳 TEL 045 (476) 1000
発行者情報提出予定日 2025年1月24日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年10月期の業績（2023年11月1日～2024年10月31日）

(1) 経営成績

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2024年10月期	12,186	—	192	—	180	—	106	—
2023年10月期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	％	％	％
2024年10月期	180.82	180.33	14.5	7.4	1.6
2023年10月期	—	—	—	—	—

(注) 2023年10月期については連結業績を開示しておりましたが、2024年10月期より非連結での業績を開示しております。そのため、2023年10月期の経営成績及び2024年10月期の対前年同期増減率については記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2024年10月期	2,615	794	30.4	1,346.28
2023年10月期	2,271	678	29.8	1,151.42

(参考) 自己資本 2024年10月期 794百万円 2023年10月期 677百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年10月期	△381	△337	334	945
2023年10月期	—	—	—	—

(注) 2023年10月期については連結業績を開示しておりましたが、2024年10月期より非連結での業績を開示しております。そのため、2023年10月期のキャッシュ・フローの状況については記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金			配当金総額 (合計)	配当性向	純資産配当率
	中間期末	期末	合計			
2023年10月期	0.00	0.00	0.00	—	—	—
2024年10月期	0.00	0.00	0.00	—	—	—
2025年10月期 (予想)	0.00	0.00	0.00	—	—	—

3. 2025年10月期の業績予想（2024年11月1日～2025年10月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,725	4.4	292	52.2	273	51.3	148	39.5	252.23

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年10月期	600,000株	2023年10月期	600,000株
② 期末自己株式数	2024年10月期	10,100株	2023年10月期	12,000株
③ 期中平均株式数	2024年10月期	589,895株	2023年10月期	588,000株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信（添付資料）2ページの「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	2
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	2
3. 財務諸表及び主な注記	3
(1) 貸借対照表	3
(2) 損益計算書	5
(3) 株主資本等変動計算書	6
(4) キャッシュ・フロー計算書	7
(5) 財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(持分法損益等)	8
(セグメント情報等)	8
(1株当たり情報)	8
(重要な後発事象)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度における国内中古車登録台数は3,663,348台となり、前年同期比で103.90%の結果となりました。(出典：一般社団法人日本自動車販売協会連合会統計データ)

このような事業環境のもと、自動車再生メーカーとして取扱いの難しい車に特化した事業に注力するとともに、ITを活用して各種取り組みを推進してまいりました。

これらの結果、当事業年度の売上高は12,186,198千円となり、営業利益は192,147千円、経常利益は180,948千円、当期純利益は106,664千円となりました。

なお、当社は「車輛及びその関連事業」の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。また、当社は2023年11月1日付で子会社であったICIN株式会社を吸収合併したことに伴い、2024年10月期より非連結決算へ移行したことから、前年同期との比較分析は行っておりません。

(2) 当期の財政状態の概況

(流動資産)

当事業年度末における流動資産の残高は2,166,794千円で、前事業年度末に比べ78,054千円増加しております。売掛金の増加139,095千円、商品及び製品の増加255,287千円、現金及び預金の減少337,534千円が主な変動要因であります。

(固定資産)

当事業年度末における固定資産の残高は448,595千円で、前事業年度末に比べ266,046千円増加しております。建物の増加119,954千円、土地の増加166,978千円、関係会社株式の減少46,124千円が主な変動要因であります。

(流動負債)

当事業年度末における流動負債の残高は1,538,538千円で、前事業年度末に比べ18,437千円減少しております。短期借入金の増加80,000千円、未払消費税等の減少109,429千円が主な変動要因であります。

(固定負債)

当事業年度末における固定負債の残高は282,598千円で、前事業年度末に比べ246,907千円増加しております。長期借入金の増加244,446千円が主な変動要因であります。

(純資産)

当事業年度末における純資産の残高は794,252千円で、前事業年度末に比べ115,631千円増加しております。当事業年度における当期純利益の計上による利益剰余金の増加106,664千円が主な変動要因であります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)の残高は、945,141千円となりました。当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は381,537千円となりました。これは主に、税引前当期純利益の計上173,044千円、売上債権の増加額131,528千円、棚卸資産の増加額257,034千円、未払消費税等の減少額110,432千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は337,694千円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出322,339千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は334,386千円となりました。これは主に、短期借入れによる収入830,000千円、短期借入金の返済による支出750,000千円、長期借入れによる収入311,000千円によるものであります。

(4) 今後の見通し

翌事業年度における自動車アフターマーケット領域は、不安定な世界情勢や円安等先行き不透明な状況が続くものの、中古車に対する需要は堅調に推移すると見込まれます。このような中、当社は強みであるITを活用した施策を強力に遂行し、主要サービスである車輛卸売事業を中心としたさらなる市場開拓を進めるとともに、収益性向上に努めます。

2025年10月期通期業績の見通しは、売上高12,725百万円(前年同期比4.4%増)、営業利益292百万円(前年同期比52.2%増)、経常利益273百万円(前年同期比51.3%増)、当期純利益148百万円(前年同期比39.5%増)となっております。

上記に記載した将来に関する記述は、当社が現在入手している情報を基に、当社が合理的に判断し作成した見通しであり、リスク及び不確実性を含んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年10月31日)	当事業年度 (2024年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,282,675	945,141
売掛金	142,399	281,495
商品及び製品	624,448	879,736
仕掛品	1,360	3,107
前渡金	660	—
前払費用	35,900	23,836
その他	2,284	35,456
貸倒引当金	△990	△1,979
流動資産合計	2,088,739	2,166,794
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	32,821	152,776
構築物（純額）	45	3,475
機械及び装置（純額）	787	16,487
車輛運搬具（純額）	653	1,075
工具、器具及び備品（純額）	10,256	15,089
土地	—	166,978
有形固定資産合計	44,564	355,883
無形固定資産		
ソフトウェア	7,710	7,814
ソフトウェア仮勘定	6,710	8,250
無形固定資産合計	14,420	16,064
投資その他の資産		
投資有価証券	961	961
関係会社株式	51,604	5,480
出資金	170	260
長期前払費用	9,857	10,752
繰延税金資産	25,178	11,022
その他	35,790	48,170
投資その他の資産合計	123,563	76,646
固定資産合計	182,548	448,595
資産合計	2,271,288	2,615,389

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年10月31日)	当事業年度 (2024年10月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	210,437	254,532
短期借入金	800,000	880,000
1年内返済予定の長期借入金	30,664	40,604
未払金	235,548	203,897
未払費用	38,758	37,535
未払法人税等	63,935	19,575
未払消費税等	120,288	10,859
前受金	41,233	69,800
預り金	5,452	8,438
製品保証引当金	656	60
賞与引当金	10,000	13,226
その他	—	7
流動負債合計	1,556,975	1,538,538
固定負債		
長期借入金	13,084	257,530
退職給付引当金	1,809	2,378
資産除去債務	16,428	18,320
その他	4,370	4,370
固定負債合計	35,691	282,598
負債合計	1,592,667	1,821,136
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金		
その他資本剰余金	—	3,062
資本剰余金合計	—	3,062
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	713,835	820,500
利益剰余金合計	713,835	820,500
自己株式	△46,800	△39,390
株主資本合計	677,035	794,173
新株予約権	1,585	79
純資産合計	678,621	794,252
負債純資産合計	2,271,288	2,615,389

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	当事業年度 (自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)
売上高	12,186,198
売上原価	
製品期首棚卸高	624,448
当期製品製造原価	656,465
当期製品仕入高	9,529,177
合計	10,180,092
製品期末棚卸高	879,736
製品売上原価	9,930,356
売上総利益	2,255,842
販売費及び一般管理費	2,063,694
営業利益	192,147
営業外収益	
受取利息	26
受取配当金	0
固定資産売却益	408
その他	4,504
営業外収益合計	4,939
営業外費用	
支払利息	11,543
為替差損	61
その他	4,534
営業外費用合計	16,139
経常利益	180,948
特別利益	
新株予約権戻入益	1,505
特別利益合計	1,505
特別損失	
固定資産除却損	1,951
抱合せ株式消滅差損	7,457
特別損失合計	9,409
税引前当期純利益	173,044
法人税、住民税及び事業税	52,223
法人税等調整額	14,156
法人税等合計	66,380
当期純利益	106,664

(3)株主資本等変動計算書

当事業年度（自 2023年11月1日 至 2024年10月31日）

（単位：千円）

	株主資本							新株予約権	純資産 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式	株主資本 合計		
		その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	その他 利益剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計				
当期首残高	10,000	—	—	713,835	713,835	△46,800	677,035	1,585	678,621
当期変動額									
当期純利益				106,664	106,664		106,664		106,664
自己株式の処分		3,062	3,062			7,410	10,472		10,472
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）								△1,505	△1,505
当期変動額合計	—	3,062	3,062	106,664	106,664	7,410	117,137	△1,505	115,631
当期末残高	10,000	3,062	3,062	820,500	820,500	△39,390	794,173	79	794,252

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当事業年度 (自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前当期純利益	173,044
減価償却費	16,184
固定資産売却益	△408
固定資産除却損	1,951
新株予約権戻入益	△1,505
抱合せ株式消滅差損	7,457
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	989
賞与引当金の増減額 (△は減少)	3,226
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	568
受取利息及び受取配当金	△26
支払利息	11,543
売上債権の増減額 (△は増加)	△131,528
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△257,034
仕入債務の増減額 (△は減少)	40,348
未払金の増減額 (△は減少)	△31,947
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△110,432
その他	5,026
小計	△272,543
利息及び配当金の受取額	26
利息の支払額	△11,543
法人税等の支払額	△97,477
営業活動によるキャッシュ・フロー	△381,537
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△322,339
有形固定資産の売却による収入	408
無形固定資産の取得による支出	△4,659
関係会社株式の取得による支出	△2,109
敷金保証金の差入による支出	△14,163
敷金保証金の回収による収入	1,823
その他	3,345
投資活動によるキャッシュ・フロー	△337,694
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	830,000
短期借入金の返済による支出	△750,000
長期借入れによる収入	311,000
長期借入金の返済による支出	△56,614
財務活動によるキャッシュ・フロー	334,386
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△384,846
現金及び現金同等物の期首残高	1,282,675
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	47,311
現金及び現金同等物の期末残高	945,141

(5)財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(持分法損益等)

当社が有している関連会社は、利益基準及び利益剰余金基準からみて重要性の乏しい関連会社であるため、記載を省略しております。

(セグメント情報等)

当社は、「車輛及びその関連事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

前事業年度は連結財務諸表を作成していましたが、当事業年度は財務諸表を作成しております。そのため、前事業年度については記載していません。

1株当たり純資産額及び算定上の基礎は次のとおりです。

	当事業年度 (2024年10月31日)
1株当たり純資産額 (円)	1,346.28
(算定上の基礎)	
純資産の部の合計額 (千円)	794,252
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	79
(うち新株予約権) (千円)	(79)
普通株式に係る事業年度末の純資産額 (千円)	794,173
1株当たり純資産額の算定に用いられた事業年度末の普通株式の数 (株)	589,900

1株当たり当期純利益、潜在株式調整後1株当たり当期純利益及び算定上の基礎は次のとおりです。

	当事業年度 (自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)
1株当たり当期純利益 (円)	180.82
(算定上の基礎)	
当期純利益 (千円)	106,664
普通株主に帰属しない金額 (千円)	-
普通株式に係る当期純利益 (千円)	106,664
普通株式の期中平均株式数 (株)	589,895
潜在株式調整後1株当たり当期純利益 (円)	180.33
(算定上の基礎)	
普通株式増加数 (株)	1,600
(うち新株予約権) (株)	(1,600)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	-

(重要な後発事象)

(自己株式の取得)

当社は、2024年12月13日開催の取締役会において、2025年1月24日開催予定の第24回定時株主総会に、特定の株主からの自己株式取得の件を付議することを決議しました。

(1) 自己株式取得を行う理由

当社は、資本効率の向上と経営の透明性をより高めるため、株主還元策の一環として自己株式の取得につきましても検討して参りましたが、この度、株主であるあいおいニッセイ同和損害保険株式会社から当社株式について当社への売却の打診を受けました。その後、協議を重ねた結果、1株につき5,642円での当社による自己株式取得を行う方法にいたしました。このため、会社法第156条第1項及び第160条第1項の規定に基づき、相対取引による自己株式の取得を行うことといたしました。

(2) 自己株式取得に関する取締役会の決議内容

① 取得対象株式の種類

当社普通株式

② 取得する株式の総数

1,900株(上限)

(発行済み株式総数(自己株式を除く)に対する割合 0.3%)

③ 取得価額の総額

10,719,800円(上限)

④ 株式1株を取得するのと引換に交付する金額の算定方法

当社の普通株式は東京証券取引所 TOKYO PRO Market に上場しておりますが、流動性が高くない等の理由から、株式価値算定を行うことが望ましいものと判断し、類似会社比較方式により算出した株式価値を参考に決定しております。

⑤ 取得期間

2025年1月27日～2025年2月28日

⑥ 取得先

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社